

海外渡航報告書

鹿児島工業高等専門学校

グローバル高専事業	
渡航期間	平成28年12月5日(月)～平成28年12月9日(金)
渡航先	オーストラリア ビクトリア州 メルボルン大学
渡航者 (所属校)	丁子哲治(鹿児島高専) 坂元真理子、垣内田翔子(鹿児島)
	桑原裕史(都城高専) 岩熊美奈子(都城)
訪問内容 ・場 所 ・目 的	① 工学部留学担当者との打ち合わせ
	② 工学部生物化学科のKathryn Mumford講師と講演打ち合わせ
	③ メルボルン大学寮見学
	④ 理学部化学科 Spas D Kolev教授研究室見学
報告・結果 今後の取組み	<p>①7日午前: Scales教授より大学の概要と大学の教育システムについて説明を受けた。高専の学生が短期滞在で来校を希望する際には研究技術のほかに英語力などが必要であるが、受入は可能。適切な研究室をHunterコーディネーターに選んでいただくこともできることを確認した。また、高専に短期滞在希望をする学生がいるかについて聞いたところ、日本に対して興味を持つ学生もいるため可能性はあるとのことであった。</p>
	<p>②7日午後: 2017年5月8日～11日に鹿児島で開催されるシンポジウムで基調講演を依頼しているKathryn Mumford講師と発表内容の打ち合わせを行った。また、Mumford講師の研究室見学を行い、現在携わっている研究の説明を受けた。</p> 
	<p>③8日午前: メルボルン大学にある数件の寮を見学した。短期滞在の可能性もある寮も数件あり、短期滞在で学生が来校した際に寮に滞在できるかはその時の条件次第であることを確認した。</p> 
	<p>④8日午前と午後: 理学部化学科のSpas D. Kolev教授の化学科内と研究室の見学を行った。今後の高専や大学と連携した共同研究の可能性について検討した。</p> 
備考	